



松戸市立総合医療センター

医療連携 News

第204号 (2024.5)

編集・発行 松戸市立総合医療センター 地域連携室

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993-1 電話 047-712-2511(代)

<https://www.city.matsudo.chiba.jp/hospital/>

医療機関各位

松戸市立総合医療センター
病院長 尾形 章

薫風の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、当院に対して一方ならぬご支援を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

医療機関の皆様方へ毎月お送りしております「医療連携News」を是非ご高覧いただき、
また患者さんへ必要な情報を提供いただけましたら幸甚に存じます。



就任のご挨拶

今月号では、新年度を迎え新たに副院長、局長等に就任いたしました先生方の挨拶を掲載いたします。

地域医療連携局長を仰せつかりました宮川正と申します。現在、松戸市立総合医療センターではPFMを推進しています。**PFM**とは、「**p**atient **f**low **m**anagement」を指し、予定入院の患者さんが安心して入院生活を送ることができるよう、多職種で構成されたチームが入院前から退院までを支援する活動のことです。具体的には、

- ① 予定入院患者さんへの入院前介入
- ② 入院直後から始まる退院支援、退院調整
- ③ 医療機関との連携や地域社会に対する情報発信

です。①では、入院前の関連診療科受診や検査の施行、入院中のリスクの洗い出しなどを通して、安全で安心できる入院生活が送れるよう準備いたします。②では、入院生活が順調に進み、

すべての患者さんが退院後その人らしい生活を送れるよう支援いたします。そして③では、医療機関や施設との密な連携を構築し、地域医療構想のハブ病院として機能してまいります。また、当院の活動や魅力を情報発信いたします。更に昨年度途中から、緊急入院患者に対する早期介入を施行し始めました。これらの活動を通じて、松戸市立総合医療センター地域医療連携局は社会に貢献してまいります。



地域医療連携局長

兼 小児脳神経外科部長
兼 リハビリテーション科部長

宮川 正



副院長

兼 糖尿病・代謝・
内分泌内科部長

田代 淳

この度、副院長を拝命した田代淳です。2007年7月に当院に入職し、内科医として、さらに2018年からは地域医療連携局長として、皆様との様々な連携に携わらせていただけてきました。その間に多くのご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

私は1985年に千葉大学を卒業し、同第2内科に入局。大学病院、国立柏病院（現国立がん研究センター東病院）などに勤め、主に脂質代謝・動脈硬化の診療を中心に研鑽を積みました。1996年から米国ミシガン大学循環器内科研究員として動脈硬化（血管細胞学）研究を行い、1999年から千葉県循環器病センターに勤務し、当院に赴任しています。医師としては脂質異常症、肥満症、糖尿病などの代謝・内分泌疾患の診療を行い、また院内の栄養サポートチームの活動にも関わっています。また生活習慣病防止に取り組む市民と医療者の会（小象の会）（理事）や松戸市糖尿病対策ネットワークの一員として生活習慣病、栄養を中心とした院内外の活動にも関わっています。今までの経験を生かし当院の運営や皆様との連携などに貢献できればと考えています。どうぞよろしくご指導の程、お願い申し上げます。



副院長

兼 化学療法内科部長
兼 外来化学療法室長
兼 がん診療対策室室長

五月女 隆

新年度から僭越ながら副院長の一人に任命されました。私に課されたミッションは医師の労務管理とがん診療の体制整備です。

前者に関しては、流通、建設、そして医師の3職種において「働き方改革」がスタートする年度にあたり相応の対策が必要となっています。残業時間の制限、勤務間インターバルの確保などを労働基準監督署から厳命され、200名弱の医師の院内の位置情報を捉えるハイテク機器を用い、医師の「働き方」をチェックし過重労働を避けるべく日々モニタリングをしています。医療はその質を落とすわけにもいきませんので、タスク・ワーク/シェア・シフト、チーム医療を拡充し、逆手にとって質を高めるべく工夫することも可能と思っています。

改革にあたり地域医療機関の先生方にはいろいろとご協力いただくこともあろうと思います。その節はよろしく申し上げます。



診療局長

兼 消化器内科部長

岡部真一郎

この度診療局長を拝命いたしました、岡部 真一郎と申します。

松戸市立総合医療センターでは消化器内科を担当させていただいております。東松戸病院の閉院に伴う異動等で現在診療局には、各診療科合わせて195名の方が所属されております。当院は公立病院として地域の医療体制を担うことが使命であり、小児医療・周産期医療・救命救急センター・地域がん診療拠点病院など様々な役割を担っています。

また地域住民のニーズに応えるべく、各診療科が一丸となって診療にあたっております。今後とも地域の先生方とお互いに顔の見える関係を目指すべく頑張っていく所存ですので、ますますのご支援ご指導をよろしくお願い致します。



副診療局長

兼 診療事務室長
兼 内視鏡センター長

森居 真史

平素より先生方におかれましては格別なご支援を賜り誠にありがとうございます。

この度、副診療局長を拝命いたしました消化器内科の森居真史と申します。

今回副診療局長として併せて任命を受けましたのは、当院診療事務室における雑多な数々を取りまとめる仕事となりますが、正直なところまだ詳しい内容については図りかねているところがございます。従いましてこれからということになりますが、先生方と円滑な情報共有ができるよう、時に厳しい、時に優しい、忌憚なきご意見を賜りながら、スタッフ一丸となって診療事務室を育てていきたいと考えております。何卒末永くご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



副院長

兼 相談支援センター長

高村 大

平素より大変お世話になっております。この度、副院長を拝命いたしました、高村大と申します。松戸市立福祉医療センター東松戸病院閉院に当たり自分を含めて5名の医師が総合医療センター転属となりました。東松戸病院勤務時には、多くの医療機関の皆さまに大変お世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。私は、千葉大学を卒業し当時の肺癌研究施設呼吸器内科へ入局後、公立長生病院内科、(旧)放医研・重粒子治療センター、小田原市立病院呼吸器内科などを経て、東松戸病院呼吸器内科に20年ほど勤務し慢性呼吸器疾患、肺癌緩和ケアなどの患者様をメインに診させていただきました。閉院後、東松戸病院の機能の一部を当センターで引き継ぐことになり、通院患者様の一部を総合医療センター外来で診療継続させていただいております。多くの東松戸病院の通院患者様は情報提供のうえで、地域の医療機関の皆さまにご紹介させていただきました。大変恐縮ですが診療継続のほどよろしくお願いいたします。

今後は当センターの副院長として皆さまのご要望に応えられるよう精進して参ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



副院長

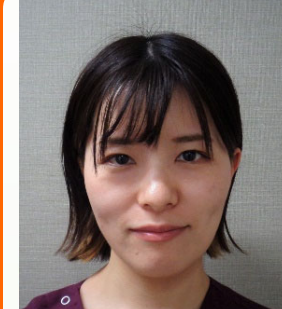
兼 外科部長
兼 医療技術局長

竹内 男

この度副院長を拝命しました竹内 男と申します。私は2012年12月に当院へ赴任し、消化器・一般外科に従事して参りました。本年度当院は副院長職5名体制となり、外科系医師は小医のみです。昨年度に引き続き、外科部長と医療技術局長を兼任します。この10年余の間に外科医療は大きく進歩し、腹腔鏡手術が広く普及してロボット支援下手術も多くの医療機関で導入されるようになりました。我々も遅れを取らぬようスキルアップを目指し、昨年よりロボット支援下手術を導入しております。

院内では多くの診療科や部門がそれぞれ独立して活動しておりますが、これらの垣根を越え、特定の疾患に限定せず、患者さんの社会的背景も考慮した全人的医療が提供できるよう、取り組みたいと存じます。また、来年度の新棟建設・手術室増床を見据え、手術件数が増加するよう努力したいと存じます。

院外に於いては地域の先生方と顔が分かる関係を築き、密な連携が出来るよう、尽くしたいと存じます。今後ともご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。



形成外科

副部長

前井 遥

この度形成外科副部長を拝命いたしました前井遥と申します。私は初期臨床研修で形成外科の再建手術を見て感銘を受けたことをきっかけに、千葉大学附属病院形成・美容外科に入局し、以降千葉大学・成田赤十字病院・君津中央病院など地域の中核病院で形成外科診療に従事して参りました。

当院形成外科で扱う疾患は外傷、熱傷、腫瘍、潰瘍、眼瞼下垂や先天異常など多岐にわたります。人の目につきやすい部位の手術がほとんどを占めるため、機能の再建のみならず、より美しい形態を目指すことで患者様の生活の質の向上に貢献していきたいと考えております。また、当院での小児医療においては先天異常でご紹介いただく機会も多く、手術も

数多く行っております。患者様ご本人の苦痛を極力取り除くことはもちろん、ご不安を抱えていらっしゃるご両親に寄り添い、安心して手術に臨めるような診察を心がけております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

【令和6年度 地域医療連携局】

私ども地域医療連携局も新体制となりました。PFMを推進し、より充実した医療サービス・多職種による支援を提供できるよう努めて参ります。引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

PFM = Patient Flow Management



臨時休診等お知らせ (2024年4月22日現在)

5月 医師の休診					
脳神経内科	櫻井医師	7日(火)	耳鼻いんこう科	磯山医師	15日(水)午後、16日(木)
呼吸器内科	石崎医師	1日(水)、22日(水)	皮膚科	永岡医師	2日(木)
呼吸器外科	森本医師	31日(金)	女性特別外来	栗原医師	2日(木)
整形外科	品田医師	8日(水)	5月 医師の代診		
	三上医師	29日(水)	小児外科	28日(火)	松浦医師→小原医師
脳神経外科	河野医師	10日(金)		30日(木)	松浦医師→小原医師
眼科	吉田医師	10日(金)、13日(月)			
6月 医師の休診			6月 医師の代診		
耳鼻いんこう科	磯山医師	20日(木)	小児科外来	7日(金)	南医師→大林医師
	福井医師	27日(木)、28日(金)	6月 診療科の全休診		
			小児脳神経外科	7日(金)、14日(金)	